

(ア) 会費の改定について

① 内容説明

1. 改正案

(ア) 在校生 180 円→250 円/月 年間 100 万円増収につながる

(イ) 同窓生 2,000 円→3,000 円 年間 200 万の増収・・・因みに卒業生からは 40 周年から徴収するようになった。それまでは在校生からのみ徴収

2. 改定の背景としては、下記を視野に入れると財政強化が必要と考えられる為

(ア) 校舎の建て替えを控えている

(イ) 支部の活動の活発化と支援強化の必要性の増大

(ウ) 来年が 5 年に一度の会費を集める年というタイミング

3. タイムスケジュールとしては今年の総会で決議を取る必要がある。学校のパンフ作成の日程も考えると、早めに方向性は固めていきたい。

② 意見

1. 値上げには理由が必要。在校生分の値上げに対しては保護者への説明責任もある。会員増強の活動、努力をしないままに会費値上げをするのはどうかという意見も出ると思うが。。

←当然、試算等をきちんと示して値上げが必要なことを示さないといけないと考える。また拡大努力も並行して重要。

←因みに、今の卒業生からの年平均の会費額 vs 年平均活動費を対比するとコスト割れ（＝経費の一部は在校生からの納付金で補填する形）になっている。これを解消するには会費据え置きだと 3,250 名まで会費支払会員を拡大（現在は約 2,000 人）する必要があると予想されるがこの数字は容易ではない（＝会費をいじらず会員拡大努力だけの財政基盤の強化はかなり難しい）という背景がある。←会員拡大の為、コンビニ収納等も検討したが経費が掛かりすぎ（約 60 万円）で導入を躊躇している

2. 同窓会のスタンスとして、在校生に活動資金を依存するのはどうか。個人的には、将来は在校生からの支援が不要な運営を目指すべきと考える。今回の在校生の納付金の値上げには、「卒業生としての価値観」として如何なものかという議論をして頂きたい。

←学校との連携強化等の変化（学校/在校生への貢献拡大を計画）も踏まえた上で議論、判断して欲しい

(イ) 学校との連携強化の計画について

① 内容説明

1. 相互のホームページのリンク

2. 校内での同窓会のプレゼンス、接点を増やす。学校への貢献を拡大

(ア) 講演

(イ) 同窓会だよりの校内掲示、在校生への配布（今役員会で実施決定）

(ウ) 子供達の進路検討への貢献、LOB Bank での授業、その他社会性のある体験の創出協力

② 意見

1. 講演等は企画するにしても、やるにしても校内側には人脈がない。そういった面も同窓会側で補完して欲しい。

←同窓会役員のメーリングリストへの担当教員の参加（決定）による情報発信、投げかけをして欲しい。また、卒業生のフェースブックも参加者が 1400 人を超えて世界に広がっている。強力なツールだと思う。

←同窓会だよりの執筆者等のデータも活用できると思う。

←同窓会総会の講演者に前日に学校で話してもらうのも良いかも。。。

(ウ) 組織図について

① 内容説明（添付資料参照）

1. 当初、役員さんに夫々役割を分担して頂いたが、まだ十分機能していないので、図に落とし込んでみた

2. 現状は組織力強化と地区会担当の分野への人の配分が手薄・・・何をするかを含め具体化する必要がある
 3. 部会ベースでの事前協議をすることも有用
- ② 意見
1. 各地区の会長さんを愛光役員のメーリングリストに入れてはどうか。各地区と本部が極力相互に情報を共有化する
←今年の各地区会で了解とって実施の方向（決定）
- (エ) 同窓会だより用紙の見直しについて
- ① 内容説明
1. 枚数、サイズの見直しをしてはどうか・・・現状は記事が増えて来て紙面が手狭。紙も上質過ぎではないかという意見もでている。
 2. 各種見積りをとったが、結果的には今の紙が一番安い。紙を大きくしても費用はあまりかわらない。
 3. B4版、14ページでどうか
- ② 意見
1. 現行の11,000部→13,000部に増刷してはどうか。・・・在校生にも配布できる（決定）。方法は学校に任せる。費用増は10万円程度までで収まると予想される。
 2. 地区の情報も入るので16ページで想定してはどうか。
←16頁で準備する。結果として14頁になればそれもOKということで進める（決定）。
- (オ) 名簿作成について
- ① 内容説明
1. 前回5000部作成→1791部が売れた。販売収入で最終的に費用は賅えている。【今後の課題】次回の部数どうするか。（部数を減らしてもコストはあまり変わらない）
 2. そろそろ作成着手時期になった。
 3. 来年9月には完成させたい。
 4. 第一回の委員会を6月下旬に開催する。
- ② 意見
1. 調査票は全卒業生に発送（情報発信）する貴重な機会なので、会費納入促進の情報発信の良い機会とも位置付けるべきではないか
←【課題】調査票を会費納入につなげられないかを考えていってはどうか。フェースブックへの登録促進の情報発信も行う
- (カ) インテルノス、同窓会便りの準備について
- ① 内容説明
1. インテルノスは夏に発行
 2. 寄稿者＝ミャンマー大使、樋口建史氏 原稿も上がり済み
- ② 意見
1. 同窓会だよりの寄稿者もそろそろ決めないといけない。
(ア) 19期 金子さん（決定）。映画プロデューサー。
(イ) あとは後日メーリングリストで調整。あと3、4人必要。女性も入れたい。候補、女医さんとか。西岡さんに確認（岡田さん手配）。坊ちゃん劇場の越智さんは？
- (キ) 九州地区総会の報告について
- ① 内容説明
1. 4月4日開催
 2. 同窓会からは井出、西岡両副会長が出席
 3. 約60名の参加、20期代が多い。
 4. 28期中川さんが講演；（栄進館；進学塾）大学入試がこう変わる
- (ク) スケジュール

以上

学園との連携を深める

I. 同窓会の魅力を在校生に伝えること

1. 同窓会だよりを各教室に掲示する
図書館と寮に置く
2. 高Ⅲ生に対して卒業前に同窓会による説明を行う
3. 愛光のホームページのトップページに同窓会のページをリンクさせる
4. 学校案内の最後に同窓会のコーナーを設ける
(今よりもっと広く同窓会のことを知ってもらう)

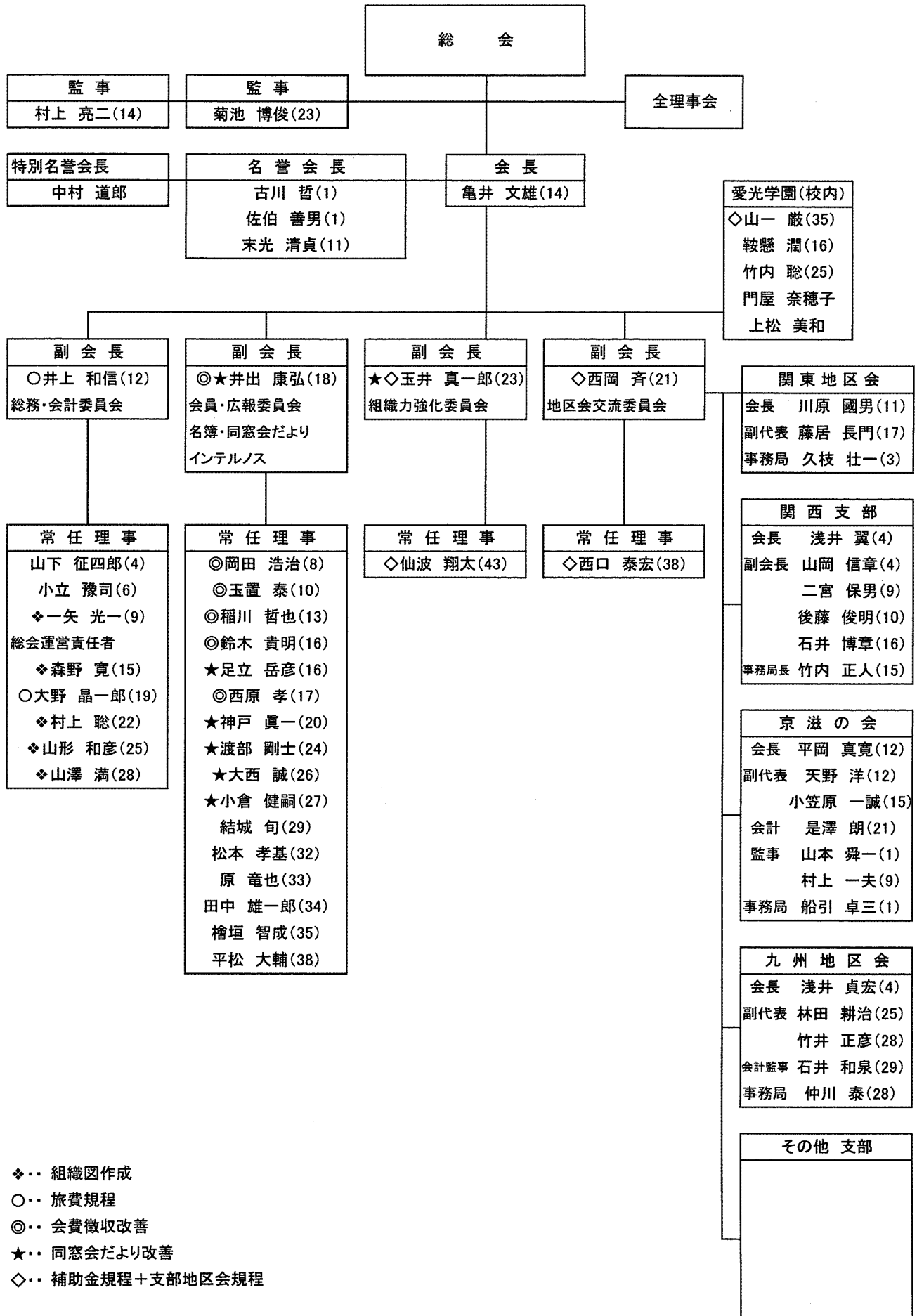
II. キャリア教育の推進

1. LOB Bank を活性化し、年間のプログラムを決める

III. 同窓会への要望

1. 同窓会入会後のキャリアサポートを行う

組織図イメージ



- ◆… 組織図作成
- … 旅費規程
- ◎… 会費徴収改善
- ★… 同窓会だより改善
- ◇… 補助金規程+支部地区会規程

名簿作成について

1. 前回(第11号 平成23年10月発行)の実績

(1)概算

年度	収入		支出	
平成23年度 (23年9月～24年8月)	販売収入①	6,795,000 円	作成費	11,187,695 円
	広告収入	2,410,000 円		
	一般会計より	1,982,695 円		
	合計	11,187,695 円	合計	11,187,695 円

平成24年度 (24年9月～25年8月)	販売収入②	1,610,000 円
平成25年度 (25年9月～26年8月)	販売収入③	550,000 円

販売収入合計④(①+②+③)	8,955,000 円	作成数	5,000 冊
販売冊数(④÷5,000円)	1,791 冊	作成原価	2,238 円

(2)取り組み経緯

H22. 9. 24	○第1回名簿委員会 ・ 前回 (2006年) 名簿作成時の日程確認 ・ 名簿作成の目的、管理者、利用判断、配布先の確認 ・ 名簿掲載方針、掲載内容、ボリュームの検討 ・ 発行予定時期の検討
H22. 11. 10	○岡田印刷 高岡氏と打合せ ・ 作成部数別の費用見積もり提示 ・ 調査票 (データ確認書) 案の提示
H22. 11. 19	○第2回名簿委員会 ・ 予算と作成部数決定 ・ 調査票 (データ確認書) の検討、決定 ・ 広告募集について検討、決定 ・ 調査票発送日程検討、決定 ・ 印刷文字の大きさ決定
(この間)	○岡田印刷にて ・ 調査票、広告掲載のお願い、封筒等の送付資料を印刷
H23. 3. 25	○調査票・広告依頼を発送。調査票締切4月15日、広告締切7月31日。
H23. 4. 28	○第3回名簿委員会 ・ 第2回名簿委員会以降の取り組み報告 ・ 調査票の回収状況、問題点、課題の報告、検討 (4月27日現在、3,597通返信、回収率37%) ・ 広告募集について報告 (4月27日現在、36件、630,000円分)
(この間)	○調査票の返信よびかけの取り組み 各期理事・幹事あて、調査票回収協力依頼メール送信。 上記未回収者名簿を各期理事幹事あて郵送。 前回名簿に掲載の自宅Fax、メールアドレスあて、調査票返信依頼文書を送信。

H23. 6. 10	○岡田印刷訪問 ・実務担当者を交えて、現状の確認と今後の対応策の検討
H23/7～	○返信ハガキの到着都度、データを更新。 ○掲載確認書を順次発送。返信用封筒は同封せず。
H23/9	○同総会だよりに名簿購入のお願いを同封。
H23/9/末	○名簿完成、順次発送

2. 名簿委員会の立ち上げについて

(1)メンバー

会長、副会長、会員担当常任理事、山一先生

(2)第1回名簿委員会

・日程

以上